

消費者と提携し地域農業を守る

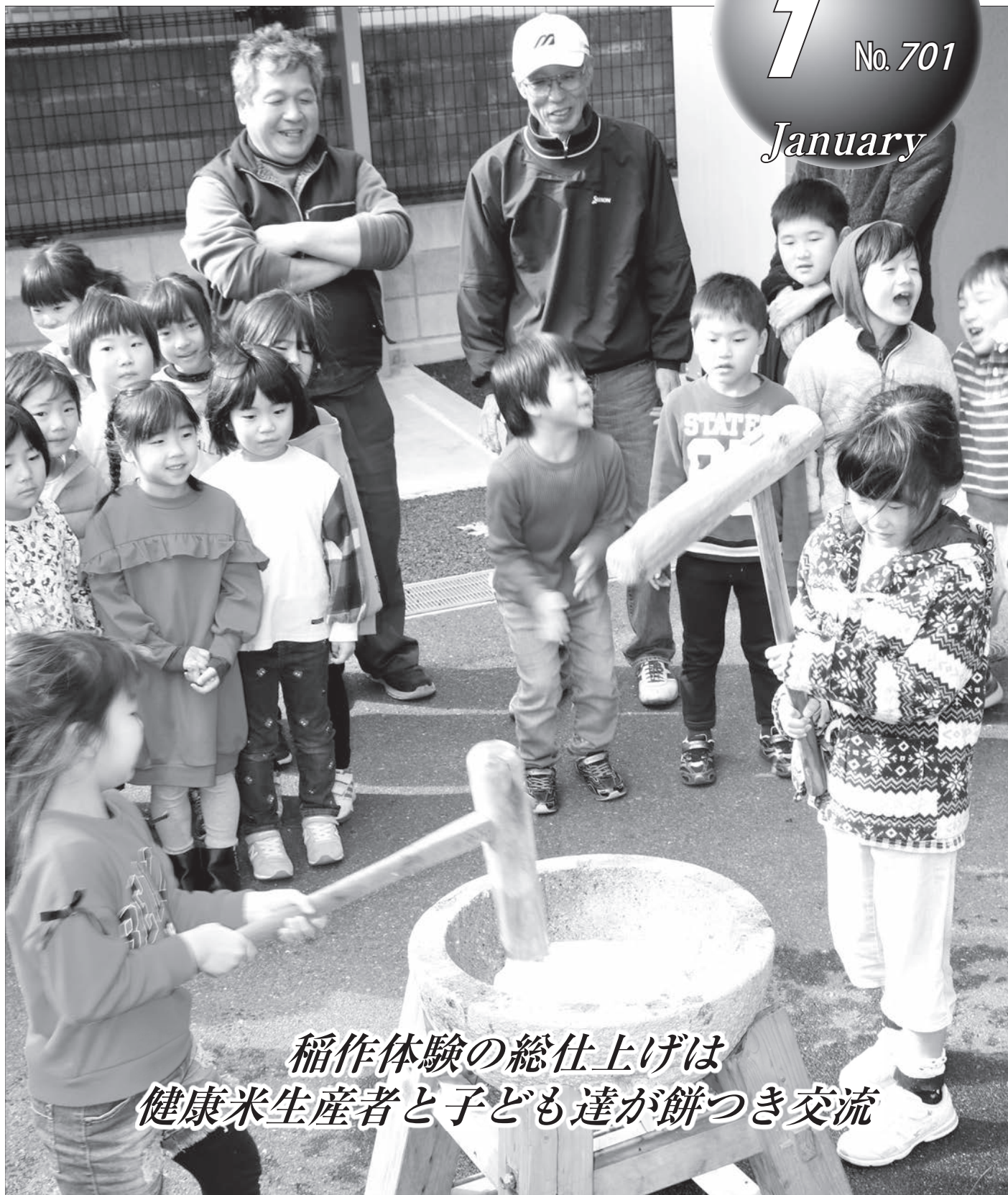
下郷農協



2020

7 No. 701

January



稲作体験の総仕上げは
健康米生産者と子ども達が餅つき交流

新年のあいさつ

代表理事組合長 矢崎 和廣



謹んで初春のご挨拶を

申し上げます

新しい年を迎え、組合員・消費者・地域のみなさまにおかれましては穏やかにお過ごしのことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は、引き続き厳しい農業情勢の中、農協の事業運営にご理解ご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

米国との自由貿易協定阻止急務

2018年度の食料自給率は過去最低を記録しました。カロリー自給率は37%で、私たち日本の国民は1日3度の食事のうち2食は輸入農畜産物となっているという事態です。安倍政権は「災害」が原因だと言いますが、TPPなどを強行し、大幅な関税の引き下げ政策による輸入農産物の急増が引き金となっています。中でもTPP11が2018年12月30日に、日欧EPAが2019年2月1日に発効され、大幅に関税が引き下げられた結果、牛肉・豚肉・チーズなどの輸入が急増しました。

そして、2020年の年明けには、いよいよ米国との自由貿易協定が始まります。

自給率は今後ますます低下し、10%台まで低下する予測も出ている中、輸入食品の検査時間短縮などによる「食の安全性」の問題もますます深刻となります。私たちは、発がん性やアレルギー問題などの危険から子供たちを守り、安心・安全な食をしっかりと引き継げるように新自由主義・貿易の自由化に反対していきます。

2020年は

国民に目を向けた政策へ

12月9日、第200回臨時国会が閉会しました。

9月の内閣改造で就任した2名の大臣が「政治とカネ」の問題で早期に辞任した上に、「桜を見る会」では安倍首相の私物化疑惑が噴出するなどモラルが問われる国会でした。

中でも招待客の名簿廃棄やなぜ反社会的勢力の人まで税金を使った公的行事に招かれたのか、菅官房長官の答弁もちぐはぐで、どう見てもウソをついている、ごまかしているのしか見られませんでした。

政権与党は襟を正すとともに被災地の早急な復旧・復興など2020年は国民に目を向けた政治へと転換してほしいものです。

子年は始まりと可能性の年

今年「子年」です。「子年」は干支でも最初であり、新しい生命が種の中で芽生え始める状態で、全ての始まりと未来への可能性を秘めている年だと言われています。

下郷農協では、長期10ヶ年計画の半分が経過し、仕上げの5ヶ年のスタートの年となります。特に今年はその計画をしっかりと達成して行くステップとなる重要な年であると位置づけ、組合員の要求とつながりの中で未来を展望し、農協の存在意義を発揮して次年度へと繋げて行くために全力を尽くします。事業では、中津市の6次産業推奨品となっている「飲むヨーグルトS-1」が人気商品として定着し、安定した購入を頂いています。

また、ふれあいの店の利用者が昨年度より増加するとともに、デイケアのご利用者様も増加し、地域での生活に無くてはならない存在として役立たせて頂いていると感謝しております。

やはり様々な事業をご利用頂ける事が組合員をはじめ職員や他の生産にも刺激となり、新規生産者や移住などに繋がると考えていますので、引き続きその事に全力を尽くすとともに、いつも新鮮な気持ちで取り組みたいと思います。

下郷農協として

存在する事に意味

引き続き生産の状況は厳しい傾向にあると思いますが、昨年

度より新規に野菜生産を始められた方や、待ちに待った黒豚の後継者が今年Uターンにより就農する予定となるなど明るい話題も出てきました。引き続き、地道な声掛けや情報提供をしながら生産の拡大につながるよう努力して参ります。

また、今年度事業の基本方針として掲げています「変化と挑戦」は、特に不採算部門における業務をどうするか等、様々な状況の中でリスクも覚悟しながら取り組んでいます。

経営を良くすることで農協が継続され、組合員はもとより消費者や地域の方々から「下郷農協が無くなると困る」と言われる事が、下郷農協として存在する意味だと考えています。

5年前に「信用事業譲渡」を実施し、「組合員が主人公の農協運営」を基本とし、安全・安心、有機農業を基本とした経済事業で生き残っていく道を追求し、合併せずにやれる道をめざし努力しています。

小さい農協の生き残りは決して楽な環境下ではありませんが、農家組合員の営農と暮らしを守り、地域が少しでも発展し、農協も事業計画が達成出来るよう今年一年を精一杯頑張ります。

結びに、組合員、そして消費者の皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。今年もどうぞよろしくお願ひ致します。

下郷有機野菜生産出荷組合 組合長

鷹崎 満行

「つなぐ」

新年、あけましておめでとございます。

昨年は各地で、台風被害による多くの尊い人命が失われたり、農業にも甚大な被害が出てしまいました。

どうぞ、今年こそは穏やかな一年でありますようにと願わずにはられません。

昨年、野菜生産組合に5名の

新しい組合員が増えました。

なかでも3名の方が町外よりの移住者で、年齢も20代から40代と若く、有機農業への想いも熱く、これからの期待されます。

有機農産物の需要は年々増えています。生産が広がらないのが現実です。

いまだ全耕地の0・5%にとどまっているのが現状です。

2006年～2016年にかけて全国農業会議所の調査では、新規就農者の3割が有機農業に取り組んでいるとの事です。有機農業をめざす新規就農者

の多くは、資産もなく農機具もなく、技術もなく、また農地の確保もできないのが現状です。あるのは熱意だけ。

このような新規就農者と、高齢化し跡を継ぐ者のいない私たち中山間地の農業者とを、なんとか繋ぎ合わせる仕組みづくりが今後の課題ではないでしょうか。

機会があるごとに行政や農業委員会の場等でも訴えて、新規就農者への支援、地域農業者を少しでも守っていききたいと思えます。

健康米生産組合 組合長

鷹崎 満行

「心配な未来」

昨年の11月末に中津市農業委員会と認定農業者との意見交換会が、中津市庁舎で実施されたときの事です。

町内でも指折りの稲作農業者からの意見で、「米の収量が5割ほどしかなく、これは災害ではないのか」と訴えていました。

夏の猛暑、9月の長雨による日照不足、トビイロウンカの被

害と、稲作にとって大変な年でした。

私も健康米の収量が平年作の3割ほどしかありませんでした。米づくりは土づくりの肥培管理はもちろんのこと、もみ種の準備から始まり、種まき、育苗、代かき、田植え、畔の草刈り、水の管理等と、収穫までには多くの労力や気づかいが必要です。

降っても心配し、吹いても心配し、照っても心配し、これで収量が少なかったら辛いものです。

また今年あんな事が起きやし

ないかとまた心配、お金を出せば簡単に食べ物が手に入る現代、お金をだしても食べ物が手に入らなくなるような未来が来やしないかと、また心配。



圃場めぐりで栽培状況を説明する鷹崎組合長（右から2人目）



視察研修先で説明を聞く鷹崎組合長ら

耶馬溪黒豚部会 部会長
石川 栄 二

「明るい希望を持ちながら」

一昨年9月に岐阜県で発生したCSF（豚コレラ）が次々と関東、関西圏に広がり、未だに終息していません。

イノシシが原因ということで全養豚農場は今年の2月末までに、豚舎を柵で囲むことが義務づけられました。

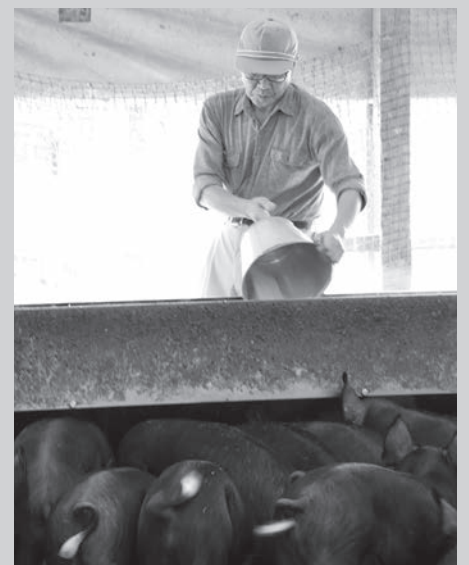
補助金が出るとはいえ、新たな負担と労力が重くのしかかっています。

最近聴いた講演で「私の常識、身体の非常識」という言葉がありました。

先祖から引き継がれている日本人の身体にとって何がいいか、時々身体の常識を考えるのもいいかもしれません。

私たちが年相応に身体もギクシャクしてきていますが、今年も明るい希望を持ちながら、農協と共に頑張っていきたいと思っています。

今年もどうぞ宜しくお願い致します。



黒豚に餌を与える石川部会長

下郷農協女性部 部長

三 上 あけみ

あけまして

おめでとうございます

農協まつりでの女性部の食堂は、部員にとって最大の大仕事です。昨年も多くの方の皆さんのおかげで完売をする事ができました。ありがとうございます。

組合員の皆さん、地域、消費者のみなさん、今年も農協の安心、安全な食材を使った女性部の食堂に寄って下さい。

新しい年は希望のもてる年に

昨年11月、38年ぶりに来日したローマ教皇フランシスコの平

和を願うメッセージが、マスクでも大きく取り上げられ、共感の声が広がっています。

「核廃絶のために全ての人の参加。核兵器保有国も非保有国も一致団結していくことが必要」と呼びかけました。

日本政府はアメリカの核抑止力の維持と言って及び腰ですが、「教皇の思いは、若い世代にしっかりと伝わり、この爆心地公園に集まった参加者840人の内、430人超が小中高生や青少年団体のメンバー。」「国内外で活動する高校生平和大使の核兵器廃絶の署名運動の拡がり」の新聞記事。

そして今年中には、国連で批准国が50カ国以上の参加で、核

兵器禁止条約が発効されるとのニュースに勇気をもらいました。

女性部も耶馬溪黒豚協の一体として少しですが、募金をしています。今年は長崎の原水禁世界大会に参加できたらと思います。

環境破壊、気候変動も心配です。

スウェーデンの15才のグレタ・トゥーンベリさん、一人の少女が環境活動家として、世界の人々を動かし始めています。

若い世代の活動は未来への希望です。

新しい年は、本当に希望のもてる年にさせましょう。



部員さんと楽しくホウ酸団子を作る三上部長（写真左手前）

下郷有機農業産直の会 会長

葉山牧子

地球が危ない、未来が危ない

スウェーデンの高校生グレタ・トゥーンベリさんの国連でのスピーチに、地球温暖化阻止に本気で取り組まなければと思ひ、我が家ではガソリン使用量を減らそうと努力しています。

一時期、輸入食料品がどれだけ石油を使うかというフードマイレージという考え方が話題になりましたが、今や「石油を食べている」ような状態が普通になり、私たちは世界の美味しいものを享受しています。

また、石油をたくさん使うビニールハウス栽培も問題になったのに、いつの間にかそれが普通になり、地球環境が取り返しのつかない事態にまでなっています。

食料品については地産地消こそ一番の地球環境にやさしい当たり前のやり方です。一貫して地産地消を実践して来られた下郷農協さんに敬意を表します。今年も一緒に頑張りましょう。



産地交流で椎茸狩りを楽しむ葉山会長(左)ら

新日本婦人の会 福岡県本部 会長
三輪幸子
「日本の農業 守る運動を
ごいっしょに」

新日本婦人の会が「安全な食糧は日本の大地から」と、産直運動をはじめ30年になります。下郷農協や農民連のみなさんと交流を深めながら産直の魅力を広め、日本の農業を守ろうと微力ながらさまざまな運動に取り組んできました。

昨年8月の新婦人しんぶん「輸入小麦のパンから除草剤グリホサート!」「給食のパンは安全な国産小麦で」という記事が掲載されました。グリホサートには発がん性があることが知られています。子どもたちの健康が心配と福岡県内の4校の給食パンを農民連食品分析センターに送り検査してもらいました。1校は米粉パンだったので検出されず、3校は0・05(0・08ppm)のグリホサートが検出されました。分析センターによると、0・01ppmを超えると明らかにグリホサートがかけられた輸入小麦粉を使っているとのことです。

福岡県では小中学校の給食パンに使用する小麦粉は県が一括管理しています。早速このデータをもとに北九州市や県などに懇談や申し入れを行い、米飯給食を増やすこと、パンは米粉を使うよう要望しました。また、国産小麦の生産量は少ないので県や国に小麦生産の奨励・普及を要望していきたいと思っています。

日本の農業を守り安全な食料を次世代に引き継ぐために、今年も力を合わせさまざまな運動に取り組んでいきましょう。

また、国産小麦の生産量は少ないので県や国に小麦生産の奨励・普及を要望していきたいと思っています。

昨年、大雨や台風により日本各地で災害がありました。沢山の農作物を、一瞬のうちに駄目にされてしまつて大変だつたと思います。

お見舞い申し上げます。

さて、現在下郷農協の労働組合員は一七名います。

管理部をはじめ購買部・食肉・牛乳・共済部・指導販売部・信連(出向)・診療所・デイクエア等とそれぞれの部署で、下郷の地で地域の人達に支えられながら働いています。

生産者の方々より預かった大切な農作物を消費者の方々に向けてのために全員が一丸となって頑張っています。

今後とも、私達の下郷農業協同組合を宜しく願ひ致します。

これからも下郷農協が、発展していけるよう下郷農協労働組合員も頑張りますので宜しく願ひ致します。

下郷農協労働組合 執行委員長

井上 菜穂子

「元旦や 今年こそやるぞと
誓いたて」

産直大地の会久留米代表

緒方 忠臣

「里山」の考え方に

こそ未来

明けましておめでとございます
昨年引き続き、安心と安全の「食」を食卓に届けていただけに感謝いたします。

最近では異常気象等により米や野菜の生産にも大きな影響があり、心配の日々が続いています。ひと頃、国内の食料自給率の

問題がマスクミにたびたび取り上げられていましたが、いまはほとんど関心が薄れているようです。

また、遺伝子組み換え食品や農薬の基準の緩和等、自由貿易推進のため安全基準の切り下げが行われ、私たちの健康は犠牲になるばかりです。

いまこそ私たちは生活の基本である、「農」を中心に考える社会に舵を切るべきだと思います。自然を征服するのではなく、共存して暮らしていく「里山」

の考え方にこそ未来があると思います。

私たち消費者、農協、生産者とスクラムを組んで、地球にやさしい永続的な暮らしを進めていきましょう。



子どもたちと一緒に農協食材を使って料理教室

産直「土の会」役員

高橋 麻理子

「皆様と共に」

新年あけましておめでとございます

農協からの原稿依頼「活動総括や一年を振り返って・・・」とありましたが、さて？ 私たち「産直土の会」はこれといった活動もなく、肝心の会員を増やすことすら困難な状況にあります。只、唯一農協と接点を持

っているのが定期的に産直担当の食肉加工部長の横山さんを迎えて開かれる「役員会・協議会」、農協祭でのカレー作りと販売くらいです。

そのカレーもやっと皆さんに知られ「おいしい」と言ってもらえるのが私たちの喜びとなっています。

そんな「土の会」ですが、利用している会員は発足当時からの方々が多く、食に関して熱心であり、だからこそ農協の商品でなければ・・・との思いが強いです。

先日もある大学の関係者から産直組織についてのアンケート依頼があり、80%近い会員からの回答がありました。

これも食と組織に対する強い思いからだと思えます。どうか、これからも私たちに安心・安全な商品を届けて下さいますよう、よろしくお祈りいたします。

この一年が皆様にとってより良い年となりますようお祈り申し上げます。

祝日当番医のお知らせ

1月13日（月・祝）、下郷診療所は祝日当番医です。

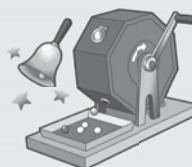
下郷診療所 TEL 56-2361

購買ふれあいの店

新年初売り企画

2020年1月5日(日)10時からのふれあいの店初売り企画として、1,000円以上お買上げのお客様、先着50名様に「福引き」がありますよ。一等は購買券3,000円分、二等は購買券2,000円分、三等は購買券1,000円分、外れた方にも粗品をプレゼントいたします。あなたの今年の運勢は?、新しい年に最初の運だめし!!

営業時間：AM10時～PM5時



勤労感謝の日に「ほっカイロ」

11月23日(土)「勤労感謝の日」に、ご来店いただいた働く方々へ感謝の思いを込めて「ほっカイロ」をプレゼントしました。本格的に寒くなってきましたので、屋外での農作業時などに使ってもらえたらうれしいです。

お仕事ご苦労様です!



お買い得情報!!

ポイント2倍セール

1月25日(土)は毎月恒例のポイント2倍デーです。

1月から本格的な受験シーズンに入り、受験生のための応援企画として、お肉や夜食にぴったりの商品などをご用意します。農協商品を食べて体力をつけてもらい受験に挑戦してもらいたいです。

《企画一例》

- * 耶馬溪黒豚・宮崎県豚ロースとんかつ(衣つき) 『試験にカツぞお~!!』
- * 有精卵スープ『夜食にぴったり』
- * 即席味噌汁『朝食にお味噌パワー!!』
- * 合鴨米の甘酒『生姜を入れて風邪予防にもピッタリ!?』 etc.

詳しくは新聞折込のチラシをご覧ください、この機会にぜひご来店下さい。



中津市プレミアム商品券の 取扱いをしています。

使用期間 令和元年10月1日(火)
～令和2年3月1日(日)

購買ふれあいの店

直通電話：0979-56-2225

営業時間：平日 8:30～18:30

土・日・祝日 8:30～17:00

月曜日：牛乳の日 火曜日：冠地どりの日

水曜日：お豆腐の日 木曜日：お魚の日

毎日お得な商品を販売しています。

新年の

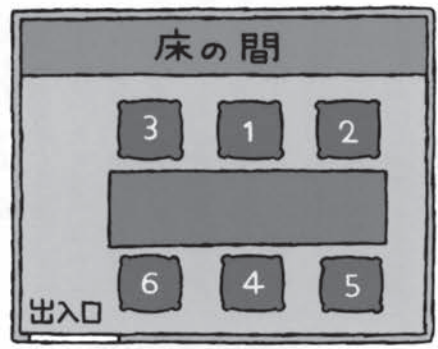
ご挨拶

新年に招かれたら、約束の時間より早く着き過ぎると相手に迷惑を掛けるので気を付けましょう。家にかかる場合は、玄関に入る前にコート類を脱ぐのが正式な礼儀です。挨拶（あいさつ）だけで帰るなら着たままで。コート類を脱いでいると、家の上がついていくのかな、と相手に気を使わせてしまいます。靴を脱ぐときは、そのまま前向きに脱いで家の上がりません。上がつてからは人にお尻を向けないようにしゃがんで、靴の向きを変えます。冷蔵や冷凍品のお土産はその旨を伝えて玄関先で渡し、それ以外のお土産は部屋に通されてご挨拶をするときにお渡しします。「お年賀」の熨斗（のし）紙は1月7日（地域によって15日）まで。



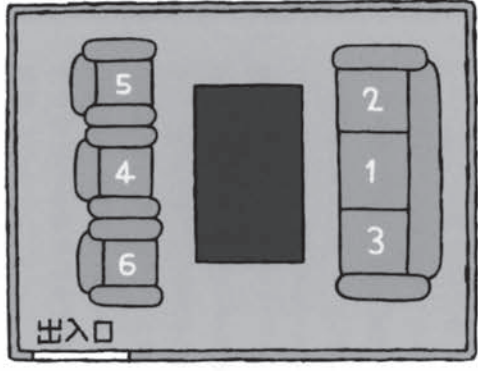
部屋の席次

和室、洋室共に入り口に近い席が下座。和室では床の間の前が上座です。洋室では奥から上座でソファ、アームチェア、スツールの順が目安です。目上の方に招かれたらお客さまの立場であっても、下座に座るのが基本です。その集まりの主役、眺



数字が小さいほど上座
(TPOに応じて変わることもあります)

めの良さ、席の広さや寒暖によっても席が決まるので臨機応変に。和室では座布団を踏まないように気を付けて、挨拶は座布団から下りて座るのが礼儀。ソファや椅子に座っているときも挨拶は立ってしましょう。



お正月の作法

講師：滝井ひかる
イラスト：MDRデザイン事務所

お酒の作法

お正月にいただくおとそは、日本酒や本みりんにとそ散（ニッキやさんしょうなど）を浸した物。長寿を願ひ、邪気をはらうためにいただきます。おとそは、同じ杯で年の若い順から飲んでいき、最後に年長者や厄年の人がその英気をいただく、とされています。お酒をいただく機会が多いお正月。お酌を受けるときは必ず両手で器を持ちます。注がれたら一度は口を付けてから器を置きましょう。ワイングラスだけは持ち上げずテーブルに置いたままで、手も添えません。特にワイングラスは割れやすいので、乾杯するときにグラス同士も当てないようにしましょう。



お茶の作法

お正月には「大福茶」でおもてなしするのはいかがでしょう。新年最初の若水で入れた大福茶を家族でいただく、一年元気に過ごせるといわれています。さまざまな大福茶が売られています。さまざまな大福茶が（縁結び・喜ぶ）・小梅（しわになるまで長生き・松竹梅）・金粉などが入っています。お客さまにお出しするときは、お客さまの右側にお茶、左側にお菓子。お客さまに茶わんの正面を向けて置きましょう。めでたいデザインの生菓子や、紅白や干支（えと）のお菓子、花びら餅などがお正月らしくてお勧めです。



お正月は一年の大きな節目。親戚付き合いや来客の対応などに追われる特別な時期でもあります。マナーや礼節を学んで、新しい年を気持ち良く迎えましょう。

和文化講師・滝井ひかる（たきいひかる）
季節や年中行事に沿って和文化を幅広く楽しむ和のおけいこレッスン（煎茶道・生け花マナー・年中行事茶葉料理・室礼香道着付けなど）、NPO主催「世代や国を超えて楽しむ日本文化」講演、教育委員会主催「家庭で楽しむ季節の行事」講座など、幅広く「和」を広げる活動を展開。
「和文化 net 主宰」 <https://wobunka.net/>

おせち料理の豆知識

保存の効く縁起の良い物を用意いただきます。三つざかなとして「黒豆・数の子・ごまめ（関西ではたたきごぼう）」が欠かせません。まめまめしく（勤勉で健康）、魔を滅する黒豆。子孫繁栄の数の子。田作りともいうごまめや、たたきごぼうで豊作を願います。学業成就のだて巻きやだし巻きは巻物に見立てて。おめでたい鯛（たい）や、腰が曲がるまで長生きしますように、とのエビ。お金がたまるようにと、きんとん。先を見通

せるレンコンの煮物や酢バス。紅白なますや昆布巻きなども「お重」に入れて、喜びを重ねます。



新年の飾り付け

飾り付け

生け花アレンジメントでは、若松・南天・千両・葉ボタン・菊柳などを生けるとぐつと新年らしくなります。季節の野菜（そさい）を飾って縁起を担ぐのもお勧めです。大きな柑橘（かんきつ）類で「大吉」。柑橘の橘（きつ）は「吉」（きち）と音が通ることから、大きな柑橘は新年が「大吉」でありますようにという祈りもあります。「ふじりんご」「タカノツメ」「ナス」で、「一富士二鷹（たか）三茄子（なすび）」で縁起のいい「初夢」を表すなど。七草の寄せ植えは、見ても食べても楽しめるなっています。お正月飾りは、12月28日までか30日に済ませましょう。29日は「苦節り」といって縁起が悪く、31日は「一夜飾り」といって神様に失礼に当たります。1月7日（地域によっては15日）に下げます。



「こだわりの農協商品をPR」 秋の各種イベントへ出店参加

「県農林水産祭」耶馬溪黒豚再登場

10月26・27日に大分県農林水産祭『おおいたのりフェスタ』～おおいたにトライ！魅力のスクラム～が開催され、「おおいた冠地どりの炭火焼き」と久々の登場となる「耶馬溪黒豚の炭火焼き」を農協職員が日替わりで宣伝販売、お客さんが詰めかけ行列を作る事も度々でした。



炭火焼きで黒豚をPR

「鶴見病院祭」ソフトクリームに舌鼓

10月20日に大分厚生連鶴見病院祭が開催され、下郷農協ブースでは、乳製品や加工品の宣伝販売を行いました。特に耶馬溪牛乳で作ったソフトクリームは毎年好評で、小さなお子さんからご年配の方まで多くの方々がこだわりの味に舌鼓を打っていました。



ソフトクリームが大人気!!

「ルナ幼稚園バザー」 家族連れで大賑わい!

11月17日、大分市明野南にあるルナ幼稚園で父母の会のバザーが行われ、唐揚げや商品即売で参加しました。お天気にも恵まれて大勢の園児さんやご家族の方で賑わっていました。会場ではカレーやうどん・豚汁・焼そば等、たくさんの美味しい食べ物も販売していました。特に豚汁は具たくさんでボリュームがありとっても美味しかったです♪



農協商品を買求める父母のみなさん



「こばと幼稚園バザー」揚げたてコロッケ大好評

11月16日に門司こばと幼稚園の父母会が主催するバザーに参加しました!! 牛乳・カフェオーレ・プリン・野菜・お味噌・お米・パウンドケーキなどを販売しました。揚げたてのコロッケ・チキンボールは大好評で、すぐに完売しました。お天気もよく元気な子ども達の声が響きわたり、笑顔があふれる一日でした(*^_^*)



父母会と一緒に農協商品を販売

「グリーンコープ生協」店頭で唐揚げ

2019年も残り1ヵ月となった11月30日、グリーンコープ生協おおいた高城店で、下郷農協のおおいた冠地どり唐揚げと有機野菜販売の出店をしました!! 「以前買って美味しかったから、また今年も買いにきたよ～」とうれしい声も頂きました。(*^_^*)



「こだわりの冠地どり唐揚げは
いかが…」



生産者へ感謝の手作りクッキー

高取保育園児が「ありがとう」の手紙とともに

福岡市の高取保育園ひまわり組園児のみなさんより、感謝の手紙と一緒に手作りクッキーと雑巾をいただきました。

同園には給食食材としてお野菜や納豆をお届けしていますが、毎日丹精込めて農産物を作っている生産者のみなさんへと園児からの温かい感謝のプレゼントでした。

これからも、安心・安全な食材をお届けします！ありがとうございました。



高取保育園児からのプレゼント

健康米生産組合（鷹崎満行組合長・会員20名2法人）が12月14日に北九州市門司で、学童クラブ「すだち」の子ども達と一緒に食育の一環として、餅つき交流会を行いました。

6月の田植え体験、10月の刈り体験の総仕上げとして、健康米生産者ら9名が門司の学童クラブへ出向き、元気な子ども達と一緒に餅つきを通じて、農業の大切さと食を楽しむ事ができた素晴らしい交流会になりました。



健康米生産組合が子どもたちと餅つき交流

稲作体験で餅つき交流

健康米生産者が門司の子ども達と

理事会だより

11月28日に第8回定例理事会を開催しましたので、議案および協議内容の一部概要をお知らせします。

- 報告事項**
- ①集落常会開催結果概要について
 - ②監事監査実施結果概要について
 - ③第63回下郷農協まつり開催結果概要について
 - ④固定資産の処分について

第1号議案：10月決算承認の件 その他

- ・報告事項の集落常会結果概要については、10月28・29日一斉に行われた集落常会に組合員75名が出席、66件の意見・要望が出された事が報告され、集落別の全意見等が提示されました。監事監査実施結果概要については、10月30日～11月1日の3日間行われた2019年度上期決算に係る監事監査の指摘事項の概要が報告されました。固定資産の処分については、固定資産（農協本所隣りの建物と宅地および隣接雑種地）の組合員への売買契約が締結され、本年度中に受け渡しが行われる事が報告されました。
- ・第1号議案の10月決算承認の件については、事業利益△3,455千円の計画に対し△16,511千円で13,058千円の未達成となりました。
事業利益は計画対比で、収益部門のうち診療所1,343千円・購買1,149千円等が達成、貸付4,129千円・販売商品2,515千円・販売2,382千円・農産1,532千円・牛乳1,351千円等が未達成となりました。

読者プレゼント

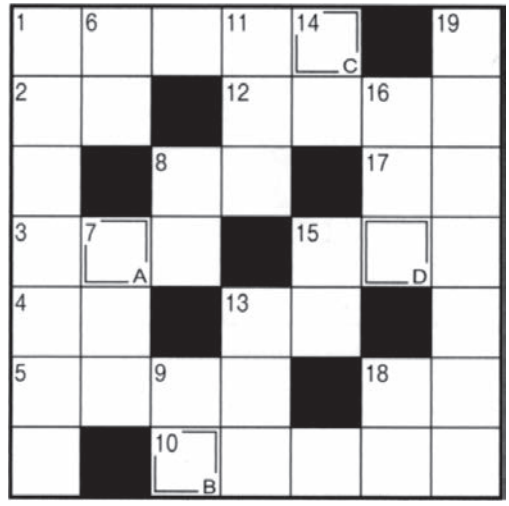
パズル?

頭の体操



Q 二重マスの文字をA〜Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?
 タテのカギ

- 1 「生麦生米生卵」とか「東京特許許可局」とか
- 6 夫の配偶者です
- 7 生まれたばかりの赤ん坊のこと
- 8 ゆっくりかつかって「極楽、極楽」
- 9 剣や弓矢、大砲などのこと
- 11 首の後ろ側の部分
- 13 ーをのんでなりゆきを見守った
- 14 刑事を意味する俗語
- 15 お酒を飲めない体質です
- 16 こたつに似合う果物
- 18 の記号で表すことも
- 19 だて巻き、数の子、黒豆などを重箱に詰めて用意します



先月号のこたえ

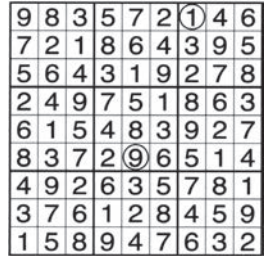


先月号のこたえ 「クリスマス」
 当選者
 久留米市梅満町 野田 尚子 様

ヨコのカギ

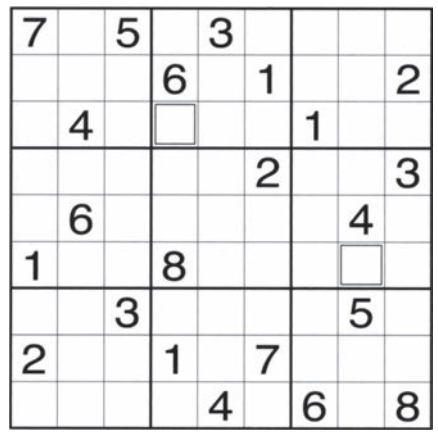
- 1 元日の寺社が混雑する理由
- 2 霊峰も銀峰もこれです
- 3 バイオリンやビオラより大きな弦楽器
- 4 魚偏に里と書く魚
- 5 破(わ)れ鍋にお似合いです
- 8 ー ー二タカ三ナスビ
- 10 擦りむいた膝やあかぎれに塗ります
- 12 浅草寺の表参道にあるー商店街
- 13 今より前の時点
- 15 てこのーを利用して重い物を動かした
- 17 グーとパーではパーの方
- 18 英語ではkingと言います

先月号のこたえ



先月号のこたえ ①+⑨=10
 当選者
 北九州市八幡東区 井上 満里子 様

解答は次号で



①《数独のルール》
 ①空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
 ②タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

Q 二重枠に入った数字の合計はいくつ?

数独 (すうどく)

応募方法

クイズの正解者の中から抽選でそれぞれ一名、下郷農協の商品をプレゼントいたします。ふるってご応募ください。

応募締切は二〇二〇年一月二十日(必着)です。

- ① クイズのこたえ A B C D E (パズル? 頭の体操の場合) クイズのこたえ 数字の合計 (数独の場合)
- ② 住所・氏名・電話番号
- ③ 下郷農協へのご意見ご要望など以上をご記入の上、ハガキの方は〒八七九一〇四三一

大分県中津市耶馬溪町 大字大島 二一五一四
 下郷農協 企画部 宛
 Faxの方は
 ○九七九一五六―二八八九

*個人情報他者への開示は一切致しません
 が当選者のみ紙面で公表させていただきます。

当選者には農協商品をお届けします。

ふれあいの店に応募箱を設置しています。
 たくさんのご応募お待ちしております!!

